

かがやけ！王子っ子

㊦んがえる子 ㊦んばる子 ㊦さしい子 ㊦んこうな子

東京都北区立王子小学校

校長 戸倉 務

令和4年 1月11日

◆来校の際には、必ず、ネームプレートを着用し、受付をお通りください◆

明るい希望の年に

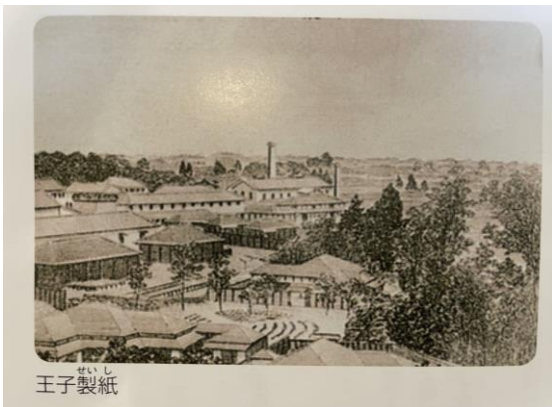
校長 戸倉 務

明けましておめでとうございます。

新しい年、令和4（2022）年です。

皆様には、ご家族揃って健やかに新春を迎えられたこと、お慶び申し上げます。

昨年末以来、感染力の強い変異株の急拡大が報道されていますが、寅年の今年こそ危機を克服し、明るい希望の年にしたいと願っています。



2年後の令和6（2024）年には、本校は創立150年を迎えます。明治8年、当時の上十条村に設立された本校は、全国に約2万を数える小学校の中でも、たいへん古い歴史をもつ学校です。

明治の初めといえば、三十代の渋沢栄一さんが、王子に抄紙会社（王子製紙）を興した頃です。生涯にわたる社会貢献の出発点は、この地にありました。奇しくも創立150年の年は、渋沢翁の肖像が新札の図柄になる年と重なっています。

王子は、近代日本の発展に貴重な役割を果たした町です。王子小に学ぶ子どもたちには、母校の歴史と渋沢翁の生涯に触れる中で、ふるさとを誇りに思い、希望をもって前に進む心情を育てていきたいと思えます。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

※写真は副読本「わたしたちの北区」からの転載です。飛鳥山からの眺めようです。

【感染拡大防止のために】

- 本人及び同居する人の健康観察を徹底し、マスクは不織布のものを基本に、清潔なものをご用意ください。
- 本人及び同居する人が体調不良や濃厚接触者に特定されPCR検査を受ける場合は、登校しませんが、欠席扱いになりません。「欠席連絡フォーム」で状況をご連絡ください。
- 登校後に体調不良や発熱の場合は、他への感染を防ぐため、速やかなお迎えをお願いします。

（お知らせ）川井ゆりえ教諭が出産を控えて休養に入るため、1年5組は関口泰正副校長が担任を務めます。また、算数少人数（育休代替）の林俊介教諭は、12月に退職しました。

3～6年生の算数は、学級ごとに行います。

持久走大会

自己の記録にチャレンジ！

持久走担当 上條 有香吏

「自分の記録に挑戦する」ことをめあてに、持久走大会に臨みました。当日は天気にも恵まれ、子供たちは、「自分の記録を超えるぞ！」という走りが見られました。

全校朝会では、2年生が立派に代表の言葉を言いました。3年生の女子をトップバッターに6年生まで、全学年が無事に走ることができました。走り終わって教室に戻ると、子供たちの走りきったという表情が印象的でした。

昨年度に引き続き、コロナウイルス感染対策防止のため、保護者の皆様には検温や受付時間、参観場所などのご協力をいただき、ありがとうございました。

また、多くの声援のおかげで、練習時より子供たちが力を出すことができました。たくさんの応援ありがとうございました。



本校の研究について

研究推進委員長 樋口 のぞみ

今年度の校内研究は、王子桜中・東十条小・さくらだこども園と一緒にいるサブファミリーの研究と同じ「自ら問いをもち、主体的に学ぶ子どもの育成～課題を追う授業デザインの探求～」というテーマで行っています。王子小学校では、算数科で授業研究をしています。

このテーマの実現に向けて、「児童のもつ問いが連続するような教材の開発」「児童それぞれの考えが共有できる場の設定」「学び方の振り返り」を手立てとして、低学年分科会（2年生）・中学年分科会（4年生）・高学年分科会（6年生）それぞれで、研究授業を行いました。6年生では、全員に配布されたきたコン（端末）を使い、自分の考えを画面上で発表したり、友達の考えを画面上で共有したりして、学習を進めました。4年生では、自分の考えと友達の考えを比較したり検討したりするために、共有する時間を多くとりました。2年生では、数カードを使って具体物を操作して、大きな数の概念を獲得していました。

1月20日（木）には、王子桜中サブファミリーの研究発表で、1・3・5年生が研究授業を行い、これまで取り組んできた成果を授業の形で発表します。

